



# 高木石材新聞

11月に入り、冷え込んでまいりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

今年は地域の氏神様である立野神社の氏子総代をしています。役を引き受けて初めて知ったのですが、五穀豊穡、健康、安全、平和を祈願する神事が毎月行われており、神様に仕える一人として、多くの行事の開催に携わっています。先日は一年で最も大きな祭事となる秋祭りが行われました。秋の収穫を祝うお祭りでは、地域の子供たちが神輿を引いて町を練り歩きます。昔と比べると、ずいぶん縮小された伝統行事になりましたが、笛太鼓に合わせてお囃子を唄ったり、保存会が獅子舞を披露



したりと、大変賑やかでした。大人から子供まで元気に楽しそうに「ワッショイ!ワッショイ!」と歓声を上げる光景は、きっと昔も今も変わらないのでしょう。神社の行事は、地域の人たちが一同に集える機会を与えてくれる大切な場だと強く感じました。

## 知っていますか 11月の記念日

### ●11月16日は「幼稚園記念日」です。

1876年のこの日、東京女子師範学校(現在のお茶の水女子大学)の中に、日本初の幼稚園が開園しました。園児の学ぶ部屋があるだけでなく、応接室や付添人の待合室まで用意されていたり、先進国ドイツから教師を迎えるなど、上流家庭向けの幼稚園でした。当時は1つしかなかった幼稚園ですが、現在は13,000件以上にまで増えました。



※仏事クイズの答え:①

※まちがいさがしの答え: 1)もぐら 2)男性の帽子 3)背景の右側の木

### ■発行者:高木石材店

鈴木 一成 (すずき かずなり)

昭和47年10月 愛知県生まれ  
妻、娘(中2)、息子(小4)、娘(小3)の5人家族。子供達はとっても仲良しです!  
所属:犬山ロータリークラブ、犬山JC08  
2013年犬山西小学校PTA会長

※若い時から、登山と写真にはまっていました。自然が大好きです!ここ6~7年くらい山から遠ざかっていますが、機会を見つけて、北アルプス穂高岳に登ってみたいと思います!



### 高木石材店

TEL: 0120-967-614  
愛知県犬山市大字上野字郷1486

# ～お墓のミニ知識～

## ★お墓の家紋について

お墓を見ると、家紋を彫刻したものが多く見られます。家紋は、棹石(仏石)の上部や台座(上台)のほか、花立、水鉢などの付属品などにも刻まれていることがあります。対になった花立などに刻む場合は、家紋も対に彫刻します。代々受け継いでいく家墓には、一族の家紋を彫刻するのが一般



的でした。しかし近年では、家紋だけでなく、墓石の正面に「〇〇家之墓」と彫刻しないお墓も珍しくありません。少子高齢化に伴って、両家と一緒に入るお墓(両家墓)や個人墓も増えてきていることもあり、「家」を象徴する家紋の代わりに、好きな花や絵、文字などを彫刻するケースも見られます。

## 仏事クイズ Q&A

普段何気なくやっていることが正しいかどうか、クイズで確かめてみましょう。

**Q** 法事の後に、僧侶や親せきが集まって、食事会(お斎)を行うのはなぜでしょう？

- ① 故人との思い出を語り合ったり、故人を供養するため
- ② 今後の法要の打ち合わせをするため
- ③ にぎやかな食事会を開いて、日頃のストレスを発散するため

### ヒント

お斎は、単なる食事会ではなく、故人を偲ぶために行います。

## ちよっとひといき まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、毎月発行しています。